

令和 7年度

事務事業評価表 (令和 6年度 の実績評価)

記入年月日
令和 7 年 4 月 1 日

事務事業名		岩瀬高齢者センター管理事業				事業区分		担当	
						新規/継続	継続	事務事業No.	010601000008
		政策体系上の位置付け				単独/補助	単独	所属課	040501 高齢福祉課
政策体系	総合計画の施策名	O106		高齢者福祉の推進					
	政策名	O1		子どもから高齢者まで健康で共生のまちづくり		課長名			
	施策名	O6		高齢者福祉の推進		グループ			
	手段名	O1		①高齢者の健康と生きがいづくりの推進		担当者名			
		財務会計上の位置付け				事業期間			
予算科目	会計	款	項	目	事業	細	一般会計		
	01	03	01	12	01	00	岩瀬高齢者センター管理事業		
法令根拠	桜川市岩瀬高齢者センター設置及び管理に関する条例、桜川市岩瀬高齢者センターの設置及び管理に関する規則				単年度繰返し (平成17年度～)				
					期間限定の場合、総投入量を(3)投入量の右側に記入				

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

(1) 事務事業の概要

手段	①事務事業の概要 (事務事業の全体像)	②担当者が行う業務の内容・やり方・手順
	<p>岩瀬高齢者センターは、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに資するため、高齢者の交流の場を提供することを目的とした施設で、総合運動公園の敷地に隣接した、屋根に大きな時計がある鉄骨平屋建ての施設である。施設は、高齢者の余暇活動のために利用され、また施設の一部は障害者の就労支援施設として行政財産の使用許可をしている。</p>	<p>①利用申請の受付許可 ②施設管理の委託契約 ③委託料の支払い ④施設保守管理費の支払い ⑤行政財産使用許可申請の受付許可 ⑥損傷箇所の修繕</p>

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

①手段 (担当者の活動内容)	④活動指標 (活動量を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
①利用申請の受付許可 ②施設管理の委託契約 ③委託料の支払い ④施設保守管理費の支払い ⑤行政財産使用許可申請の受付許可 ⑥損傷箇所の修繕	年間利用回数	回	470.00	481.00	500.00	520.00	540.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
②対象 (誰、何を対象にしているのか)	⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
市内の高齢者	65歳以上の人口	人	13,769.00	13,810.00	13,849.00	13,779.00	13,770.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか)	⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度
			(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)
社会参加を促進し生きがいを持ってもらう。	利用者数	人	7,396.00	7,039.00	7,060.00	7,080.00	7,100.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

(3) 投入量 (事業費) の推移

投入量	事業費	内訳	単位	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	期間限定 総投入量
				(実績)	(実績)	(計画)	(目標)	(目標)	
	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0			
		使用料・手数料	千円	0	0	0			
		その他	千円	642	692	669			
		一般財源	千円	711	778	948			
		事業費計 (A)	千円	1,353	1,470	1,617			
	正規職員従事人数	人	1.00人	1.00人	1.00人				

事業費の内訳	06年度事業費 実績 (千円)			07年度事業費 予算 (千円)		
	10 需用費	1,127		10 需用費	1,219	
	11 役務費	6		11 役務費	6	
	12 委託料	325		12 委託料	377	
	13 使用料及び賃借料	12		13 使用料及び賃借料	15	
	合計	1,470		合計	1,617	

(4) 当該年度の実施内容

※年度ごとに事業内容を記入する	07年度の事業内容	08年度の事業内容	09年度の事業内容
	①利用申請の受付許可 ②施設管理の委託契約 ③委託料の支払い ④施設保守管理費の支払い ⑤行政財産使用許可申請の受付許可 ⑥損傷箇所の修繕 (場合による)	①利用申請の受付許可 ②施設管理の委託契約 ③委託料の支払い ④施設保守管理費の支払い ⑤行政財産使用許可申請の受付許可 ⑥損傷箇所の修繕 (場合による)	①利用申請の受付許可 ②施設管理の委託契約 ③委託料の支払い ④施設保守管理費の支払い ⑤行政財産使用許可申請の受付許可 ⑥損傷箇所の修繕 (場合による)

	◎損傷箇所への修繕（場合による）	◎損傷箇所への修繕（場合による）	◎損傷箇所への修繕（場合による）
事務事業名	岩瀬高齢者センター管理事業	事務事業No.	10601000008
		所属課	高齢福祉課
(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに資するとともに、高齢者の交流の場として生活の改善と文化の向上を図り、明るいまちづくりを推進するため、昭和63年に設置した。			
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 就労支援施設を運営している桜川市社会福祉協議会からの意見を参考に、施設修繕や備品補充を行っている。			

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに資するため、高齢者の交流の場を提供することを目的とした施設であるため、高齢福祉の推進に結びついている。
	② 公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 高齢者の交流の場を提供することを目的とした施設の運営は、市しかできないため、妥当である。
	③ 成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 施設利用率が高齢者団体の定期的な活動によりほぼ100%になるため、成果の向上余地はない。
有効性	④ 廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 高齢者の交流の場として利用されており、生きがいづくりに貢献しているため、廃止や休止はできない。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 高齢者の交流の場を提供することを目的とした施設の運営の類似事業がないため、統廃合や連携はできない。
効率性	⑥ 事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 施設の運営を維持するための最低限の事業費のため、これ以上の削減余地はない。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 対象が市民であり偏っておらず、公平、公正である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり		(2) 全体総括（振り返り、反省点） 高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに役立っている。																								
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） (複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																								
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×
		コスト																								
		削減	維持	増加																						
成果	向上																									
	維持		○	×																						
	低下		×	×																						
		(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 <input checked="" type="checkbox"/> 9																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A:継続（現状維持） C:終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B:継続（改革改善を行う） D:2次評価へ提出		(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/>	
---	--	---	--